

令和8年度

大学院薬学研究科薬学専攻
博士課程
学生募集要項

東西医療の統合をめざして



日本薬科大学
NIHON PHARMACEUTICAL UNIVERSITY

令和8年度 大学院薬学研究科薬学専攻（博士課程）

学生募集要項

大学院薬学研究科の目的および養成する人材像

建学の精神である「個性の伸展による人生練磨」を教育理念とし、薬学の学術理論及び応用を教授研究し、高度の専門性が求められる職業を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、文化の進展に寄与するとともに人類の福祉に貢献することを目的とします。

薬学専攻博士課程では、以下のことができる人材の育成を目指します。

- ・基礎薬学領域あるいは臨床薬学領域において高度な専門的知識や技能を有している。
- ・研究現場や医療現場において、自立して問題の発見およびその解決をはかることができる。
- ・研究倫理、生命倫理、職業倫理などの薬学分野に必要な倫理を尊重して研究を遂行できる。
- ・統合医療の理念を理解して、薬学の諸課題を見いだすとともに専攻分野で学術的価値を提供できる。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学の建学の精神である「個性の伸展による人生練磨」に共鳴するとともに、将来、「統合医療」の理念を理解し、高度な研究能力を有する人材として薬学の発展に貢献するための教育を受ける意欲と能力を有する者を入学させる。

募集研究領域

基礎薬学領域

臨床薬学領域

1 募集人員

専攻名 薬学専攻 博士課程

入試区分	募集人員
推薦入学試験	3 名
一般入学試験	
社会人入学試験	

2 出願資格

- (a) 大学薬学部（標準年限を 6 年とする課程）を卒業又は卒業見込の者
- (b) 大学の医学部、歯学部、獣医学部（標準年限を 6 年とする課程）を卒業又は卒業見込の者
- (c) 大学院の修士課程を修了又は修了見込の者
- (d) 外国において、学校教育における 18 年の課程を修了又は修了見込の者
- (e) 文部科学大臣の指定した課程等を修了又は修了見込の者
- (f) その他、本大学院において大学の薬学部（標準年限を 6 年とする課程）を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

【推薦入学試験を受験希望の方】

本学および本学と同じ建学の精神を有する関連大学の薬学に関する学部の 6 年制学科を卒業見込みの者

【社会人入学試験を受験希望の方】

上記 (a)～(f) の出願資格のいずれかに該当し、次の①の要件を満たす者

①官公庁その他民間会社等に所属し、入学後も引き続きその身分を有する者

※推薦入学試験及び社会人入学試験については、本大学院への入学を強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者

3 出願資格に関する事前審査

「2 出願資格」に定める (d) (e) 及び (f) に該当する場合は、出願に先立ち、入学資格審査を申請し、合格した者が出願できます。

- (1) 提出書類 ①出願資格認定申請書（本学所定用紙）
②履歴書（本学所定用紙）
③卒業（見込み）又は、修了（見込み）証明書
④成績証明書
⑤研究業績（本学所定用紙）

(2) 提出方法

書類は、提出先に郵送して下さい。ただし封筒の表に「博士課程出願資格認定審査書類在中」と朱書きし、必ず速達・書留郵便で送付してください。

(3) 提出期間

資格審査 受付期間	第Ⅰ期	令和7年8月4日(月)～令和7年8月29日(金)【必着】
	第Ⅱ期	令和7年9月1日(月)～令和7年10月10日(金)【必着】
	第Ⅲ期	令和8年1月13日(火)～令和8年1月23日(金)【必着】

※募集状況により、第Ⅱ期・第Ⅲ期を実施しない可能性もございます。

(4) 提出先：〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室10281

日本薬科大学 入試課

直通：048-721-6651 FAX：048-721-6718

(5) 審査方法

提出書類による書類審査を行います。

(6) 審査結果の通知

審査結果は、郵送で申請者にお知らせします。

資格結果 の通知	第Ⅰ期	令和7年9月22日(月)まで
	第Ⅱ期	令和7年10月27日(月)まで
	第Ⅲ期	令和8年2月9日(月)まで

4 出願手続

- (1) 出願を希望する者は、出願前に必ず志望する研究指導教員と面談し、相談をしてください。

連絡先については、「nyushi@nichiyaku.ac.jp」に希望する研究指導員を記載の上、メールにて連絡をください。その後、研究指導員のメールアドレスを送付いたしますので、そちらを活用して相談や面談を行ってください。

(2) 願書受付期間

願書受付 期間	第Ⅰ期	各試験共通	令和7年10月1日(水) ～10月22日(水)	必着
	第Ⅱ期	各試験共通	令和7年11月10日(月) ～12月3日(水)	
	第Ⅲ期	各試験共通	令和8年2月21日(土) ～3月6日(金)	
書類送付先 住所等	〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室10281 日本薬科大学 入試課 直通：048-721-6651 FAX：048-721-6718			

※募集状況により、第Ⅱ期・第Ⅲ期を実施しない可能性もございます。

(3) 出願方法

出願書類は郵送に限ります。郵送にあたっては、出願書類を速達・書留郵便で郵送してください。国外からの出願者は、日本国内在住の身元保証人を通して書類を提出してください。

なお、提出された書類については、記載事項の変更は一切認められません。また、いかなる理由があっても返却できません。

- (注) 提出書類の不足、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できないので、出願の際に十分確認してください。

出願書類を受理後、受験票を送付します。試験の一週間前までに届かない場合は、提出書類の投函日・郵便局名、書留番号を明らかにして日本薬科大学入試課に必ずお問い合わせください。

5 入学検定料

(1) 検定料：30,000円

(2) 振込先：埼玉りそな銀行 大宮支店 (普) 5699177

(口座名義) 学校法人 都築学園 (ガッコウホウジン ツヅキガクエン)

振込名：「受験者氏名」

なお、振込先銀行の本・支店以外から検定料を払い込む場合は、振込手数料が出願者本人の負担となるので、留意してください。

(注) 一旦振り込まれた検定料は返金できませんのでご注意ください。

※写真票・検定料振込み控えの用紙に「振込金受取書」「ご利用明細票」「振替払込請求書兼受領証」を添付すること。

6 出願書類

出願書類の区分	摘 要
① 入学願書	本学指定の用紙に所要事項を記入したもの。
② 成績証明書	出身大学の長（学長、学部長等）が作成の上、厳封したもの。ただし、本学薬学部を卒業した者および卒業見込みの者は、提出する必要はない。
③ 卒業（見込み）又は、修了（見込み）証明書	出身学校の長（学長、学部長など）が作成の上、厳封したもの。ただし、本学薬学部薬学科を卒業した者および卒業見込みの者は、提出する必要はない。
④ 志望理由書	本学指定の用紙、志望理由、大学院で進めたい研究内容 について 1000 字以内にまとめること。本学指定の用紙（横書）
⑤ 修士学位論文の要旨（大学院の修士課程を修了した者又は見込みの者）	大学院修士課程修了（見込）者は提出すること（様式自由）。なお、官公庁その他民間会社等に在職中の者は、修士学位論文の要旨に代えて、研究経過報告書又は業務研究経過説明書（様式自由）を提出することができる。
⑥ 写真・検定料振込み控え	写真2枚（3ヶ月以内撮影の正面上半身脱帽・無背景のものを入学願書および写真票の所定の欄に貼ること。） 入学検定料の控えを所定の位置に添付する（必ず受験者氏名を記載すること。）
上記の①～⑥に加えて、社会人入学試験受験者は以下の④⑤、推薦入学試験受験者は⑥が必要	
④ 受験承諾書（社会人入試受験生のみ）	本学指定の用紙。 官公庁その他民間会社等に在職中または内定中（4月以降、確実に在職する）の者は、所属長の受験承諾書を提出すること。
⑤ 推薦書（推薦入試、社会人入試受験生のみ）	本学指定の用紙、推薦入試および社会人入試の場合に提出すること。大学等に在学中の指導教員等が作成したもの。なお、官公庁その他民間会社等に在職中の者は、指導教員等の推薦書に代えて、所属長の推薦書を提出することができる。
上記の①～⑥に加えて、外国人留学生の方は以下の①②が必要	
① 外国人登録原票記載事項証明書	現に日本に在留している外国人で入学を志願する者（在留期間が90日を超える者）は、市区長村長が発行する「外国人登録原票記載事項証明書」を提出すること。
② パスポートの写し	国外からの出願者は、パスポートの写しを提出すること。

7 選考方法および筆記試験科目

(1) 選考方法

【推薦入学試験】

大学在学中の成績を含めた書類の審査および面接試験並びに筆記試験（英語、小論文）を実施します。

【一般入学試験】

書類審査および面接試験並びに筆記試験（英語、専門科目）を実施します。

【社会人入学試験】

書類審査および面接試験並びに筆記試験（英語・小論文）を実施します。

(2) 筆記試験科目

英語	専門科目(一般入学試験のみ)	小論文
英語（教養英語、自然科学および薬学英语より出題します。）	① 有機化学・医薬品合成化学 ② 天然物化学 ③ 生化学・分子生物学 ④ 微生物学・免疫学 ⑤ 衛生化学・環境衛生化学 ⑥ 生薬学・漢方薬学 ⑦ 機能形態学・薬理学 ⑧ 製剤学・薬物動態学 ⑨ 病態生理学・薬物治療学 ⑩ 分析化学 （上記①～⑩の9つの科目の中から1つを入試日当日に選択します。）	小論文（試験時に課題を示します。）

8 試験期日および場所

	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期
入試区分	推薦入学試験 一般入学試験 社会人入学試験	推薦入学試験 一般入学試験 社会人入学試験	推薦入学試験 一般入学試験 社会人入学試験
試験期日	令和7年10月25日(土)	令和7年12月6日(土)	令和8年3月10日(火)
試験場	日本薬科大学 さいたまキャンパス		

※ 時間割や詳細な場所、受験番号等は、出願書類受理後に本人に直接通知します。

※ 募集状況により、第Ⅱ期・第Ⅲ期を実施しない可能性もございます。

9 合格者の発表

(1) 合格発表日

	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期
入試区分	推薦入学試験、一般入学試験、社会人入学試験		
合格発表	令和7年11月1日(土)	令和7年12月12日(金)	令和8年3月16日(月)

(2) 可否通知は、合格発表日に本人へ郵送にて送付・通知します。

(3) 電話・電子メールなどによる問い合わせには、一切応じません。

10 入学手続

(1) 入学手続は、可否通知に同封される入学手続要領により、所定の期間内に所定の手続（学納金納付、書類提出等）を行って下さい。なお、所定の期間内に入学手続を行わない場合は、入学しないものとして取り扱うことになります。

	第Ⅰ期	第Ⅱ期	第Ⅲ期
入学手続き締切日	令和7年11月28日(金)	令和8年1月16日(金)	令和8年3月27日(金)

(注) 書類の提出が遅れる場合には、前もって連絡して下さい。

(注) 入学を許可した後であっても、履歴等の記載と相違する事実が発見された場合には入学許可を取り消すことがあります。

(注) 一般入学試験において、入学手続完了後に入学辞退をする場合、令和8年3月31日(火)の17時までにご連絡ください。入学金を除く学納金を返還いたします。

11 学納金

(1) 学納金は次のとおりです。 ※本学学部卒業生は入学金を免除

単位：万円

初年度	入学手続時	10月	合 計
入学金※	30	—	30
授業料	40	40	80
合計	70	40	110

単位：万円

2年次以降	4月	10月	合 計
授業料	40	40	80
施設充実費	15	15	30
合計	55	55	110

(注) 納入方法は一括納入又は二期分割納入が選べます。

(2) 入学時又は入学後において、学債や寄付金などの要請は一切ありません。

(3) 学納金の振込は、本学から郵送する所定の振込用紙を使用して下さい。

1 2 その他

(1) ティーチングアシスタント（T A）制度

ティーチングアシスタント（T A）制度があり、利用が可能です。

(2) 奨学生制度

日本学生支援機構奨学金制度などに応募することができます。

(3) 受験に関する問い合わせ

日本薬科大学 入試課（TEL）048-721-6651

1 3 領域別研究指導教員及び課題研究

薬学専攻博士課程指導教員課題研究一覧

領域	番号	課題	担当教員
基礎薬学	①	難治性疾患の次世代型治療薬の創製を指向した創薬研究	教授 原口一広 准教授 熊本浩樹 准教授 高山博之
	②	各種難治性疾患に有効な天然医薬シーズ探索のための評価系構築に関する研究	教授 高野文英 教授 樋口敏幸 准教授 縣 右門 准教授 長部 誠
	③	病原細菌における病原性発現機構の解明とそれに基づく新規ワクチン開発	教授 渡邊峰雄 准教授 猪瀬敦史
	④	薬毒物分析法の開発とその応用に関する研究	准教授 三熊敏靖
	⑤	統合医療の適切利用のための基礎薬学的研究	教授 新井一郎 教授 山路誠一
臨床薬学領域	⑥	臨床の場において医薬品を有効かつ安全に使用するための薬剤学的研究	教授 中島孝則 准教授 栗田拓朗 准教授 瀧沢裕輔
	⑦	難治性疼痛および掻痒に対する新規治療薬の研究	教授 櫻田誓 教授 井上俊夫 教授 勝山壮
	⑧	加齢関連疾患の病態形成機序の解析と制御因子の探索	教授 井上裕子 准教授 岡田直子
	⑨	生理活性物質の新規役割の解明と応用	教授 前田智司 准教授 茅野大介
	⑩	健康寿命延伸に寄与する臨床薬学的研究～社会薬学、適正使用、創薬、処方解析、病態解析等のアプローチを介して～	教授 松田佳和 教授 多根井重晴 教授 陳福士 教授 村井保之

アドミッションオフィス
(admissions office)

048-721-6651

E-mail nyushi@nichiyaku.ac.jp

日本薬科大学

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 10281 (さいたまキャンパス)

URL <https://www.nichiyaku.ac.jp>